



2024年4月17日

各位

会社名 N I T T O K U 株式会社
代表者 代表取締役社長 笹澤純人
(コード番号 6145 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員管理本部長 藤田由実子
(TEL 048-615-2109)

役員人事に関するお知らせ

当社は、2024年4月17日開催の取締役会において、2024年6月26日開催予定の第52期定時株主総会に提案する取締役、監査役の各候補者について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取締役体制 (2024年6月26日付 予定)

(新)	氏名	(株主総会決議の要否)	(現)
代表取締役会長	近藤進茂	(非改選)	代表取締役会長
代表取締役社長	笹澤純人	(非改選)	代表取締役社長
専務取締役	久能均	(非改選)	専務取締役
取締役	藤田由実子	(新任)	
社外取締役	加藤敏純	(重任)	社外取締役
社外取締役	高辻成彦	(重任)	社外取締役
社外取締役	本田穰慈	(新任)	

2. 監査役体制 (2024年6月26日付 予定)

(新)	氏名	(株主総会決議の要否)	(現)
常勤監査役	秋山由光	(非改選)	常勤監査役
社外監査役	安原宣彦	(非改選)	社外監査役
社外監査役	伊勢谷早紀	(新任)	

3. 退任予定監査役 (2024年6月26日付 予定)

氏名	(現)
南木みお	社外監査役

(ご参考)

2024年6月26日以降の本件人事を含めた役員体制（予定）

役員名	氏名	担当役職名
代表取締役会長	近藤進茂	
代表取締役社長	笹澤純人	グローバル営業本部長 兼 核心技術応用事業本部長
専務取締役	久能均	
取締役	藤田由実子	管理本部長
社外取締役	加藤敏純	
社外取締役	高辻成彦	
社外取締役	本田穰慈	
常勤監査役	秋山由光	
社外監査役	安原宣彦	
社外監査役	伊勢谷早紀	
常務執行役員	角田公司	モーター事業本部長
常務執行役員	鹿目守夫	F A事業本部長
上席執行役員	陳永建	
執行役員	袁京印	
執行役員	飯野将	総務部長

※ 関係会社の役員等の兼務状況は割愛しております。

役員のスキル・マトリックス

役員名	氏名	企業経営	マーケティング 営業	開発 製造	財務 会計 税務	人事 労務 人材開発	法務 リスク マネジメント
代表取締役会長	近藤進茂	●	●				
代表取締役社長	笹澤純人	●	●	●			
専務取締役	久能均	●		●			
取締役	藤田由実子				●	●	
社外取締役	加藤敏純	●	●		●		
社外取締役	高辻成彦	●			●		
社外取締役	本田穰慈	●	●	●			
常勤監査役	秋山由光				●		●
社外監査役	安原宣彦				●		
社外監査役	伊勢谷早紀					●	●
常務執行役員	角田公司	●	●				
常務執行役員	鹿目守夫		●	●			
上席執行役員	陳永建	●	●				
執行役員	袁京印	●	●				
執行役員	飯野将				●	●	

※ ●は取締役、監査役及び執行役員の選任に資するスキルを保有すると当社が判断したものであります。

持続的成長に向けた経営・事業運営のために求める経験・知見

スキル項目	選択理由
企業経営	経営方針や経営戦略、ガバナンス、社会貢献等、健全な企業成長を主導するうえにおいて必要な、広範且つ深い知見に基づく適宜的確な判断力が不可欠な素養として選択。
マーケティング・営業	事業ポートフォリオ、外部環境変化を敏感に捉え、既存市場の深化、隣接市場の探索によるビジネス機会の創出および他社との協業・協創によるオープンイノベーションの推進を担うに不可欠な素養として選択。
開発・製造	既存・周辺技術からなる要素技術とAI/IoT技術の融合による新たなソリューションの提供、ラインビルダーとして、構想、設計から調達・組立に至る各種工程でのノウハウの活用と効率化を通じた生産性の向上等、FA精密ラインに係る高性能且つ高品質な価値ある技術の開発および製品提供を続けるに不可欠な素養として選択。
財務・会計・税務	全社的な見地から企業価値・経営課題を分析し、経営判断に資する論理性をもった意見具申や資金の調達、投資、配分に関する計画立案を担い、更に株主および投資家への適切なIR（情報提供や対話）の充実を通して健全な資本形成を図る等、経営基盤の充実に不可欠な素養として選択。
人事・労務・人材開発	企業活動の源泉である人的資源に関し、経営戦略の遂行に資するプロフェッショナル且つ自律型人材の確保・育成を基本に制度・環境の構築を通して各人材・組織が最大の成果を発揮できる強固な基盤を確立するに不可欠な素養として選択。
法務・リスクマネジメント	ビジネス法務、コンプライアンス、紛争対応、危機管理を通して経営戦略の実現と信頼性の維持・向上を図り正当且つ健全な実効性ある企業経営の実現に不可欠な素養として選択。

以上